

## 【22\_301技術系メルマガ】『もと来た道』を辿ってみよう(検証のやり方)

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

トレードの『型』を作るうえで、検証母数が必要な話はこれまでも何度もお伝えしてきた通りですが

皆さんは、1回検証したチャートを『もう一度検証』というのをやったことはありますか？

「あるよ！」「そんなの四六時中やっとならわい！」という方には、今日の話は要らなくなってしまうんですが、、、

もしそうだとすると、ちょっとお付き合いくださいね(笑)

はじめの段階で、何かひな形にしたルールを基にチャートを検証していても

「この場合ってどうなんだろう？」「なんかちょっと条件と違うけど、いいの？どうなの？」

と疑問点が湧くようなチャートが必ずどこかで出現します。

それでも、最初は多少粗くても数を集めるのが大事なので、あまり細かいことは気にせずまずは「母数集め」で感覚を慣らす事が重要です。

そして、ひととおり見たいチャートを検証し終えて、100、200と事例を集めると

やる前よりも少し、エントリーまでのセットアップの条件がより詳細に言語化出来るようになってきたはずですよ。

これは僕自身もやっているのですが、その『少し輪郭がはっきりした状態』で時間を置いて

『一回検証したチャートをもう一度見直してみる』ことをおすすめしています。

▼参考ツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1582616429127340032?s=20&t=Pmmfw-RqQA>  
[DiEMR3v- HQ](#)

どうせなら、今まで見なかったチャートを新たに検証する方がいいんじゃないか？

と、思われるかもしれませんが

マニュアル・手引きを頼りに、きちんと検証したチャートでは

どうしても大なり小なり、細かい「見落とし」が出るものです。

例えば、最後のエントリーを決定する根拠が2～3個のパターンに分類できるかも

と検証中に気が付いたとしたら、それを予めメモしておきます。

その後、ひとつおりの期間・通貨を検証したら

どの通貨でも良いので、同じ期間の検証をそのパターン分けした条件で

・どの程度の頻度チャンスが出てくるか？

・入ったとして、勝てそうか？負けそうか？（負けを仮定する検証は、右が見えていると少々難しいですが、大体でOK）

といったより詳細な検証が出来るようになります。

僕の場合、使っているブローカーがMT4の1分足を2カ月分しか保存できないので

直近2カ月の検証は定期的に行うようにしています。

検証場所が重複したとしても、それは大して問題ではなく

同じチャートでも何度も観ると異なる視点での気づきがあったりするもので

その後のフォワードテストや、実際のトレードの精度向上にも繋がります。

少々面倒に感じる部分もあるかもしれませんが、1枚1枚のチャートに文字を書き込んで

「人に見せる検証チャート」を作るわけではないので

チャートに必要な線だけを引いてスクショを取り、ノートに気付いたことを記録していく。

あとはどんどんチャートをスクロールして、色んな場面を見てみましょう。

圧倒的な数を繰り返すことによって、徐々にそこに質が伴ってきます。

僕自身も、まだ今のトレードスタイルは磨きを掛ける余地が沢山あると思っているので

お互い頑張りましょう。